

# 八中生のマナー・規定・指導について

生徒指導部（中学校）

## ■頭髪・眉等

清潔・端正であることを基本とする。

- 前髪は目に掛からない程度とする。
- 一部が偏って長い・短い髪型等は認めない。
- 髪が長くなる場合は、束髪することが望ましい。  
(束髪ゴム・髪留めは、装飾のない華美でないものとする)
- 染色・脱色は禁止。
- パーマ（アイロン・カール等）、エクステンション、特殊な編み込みなどの加工は禁止。  
(髪質・縮毛については学校に相談する)
- 整髪料(ワックス等)を使った特異な髪型は禁止。
- 眉は加工禁止。
- ピアス等の装飾品や化粧は禁止。

## ■制服

規定の制服を加工せずに以下のように着用すること。

- ①ボタン：しっかり留める。(第1ボタン・袖口のボタン・ホック)
  - ②靴 下：「黒」「紺」「グレー」「白」の無地とする。※式典時は別途指示をする。  
(メーカーのマークなどワンポイント、ワンラインまでは可)
  - ③ズボン・スラックス：すそが床につかない程度とする。
  - ④スカート：スカート丈は、膝が隠れる程度とする。
  - ⑤ベルト：華美でないものを必ず使用する。
  - ⑥その他：夏の制服の内側に身につけるTシャツは、外から見てわからない程度の色や柄とする。
- 寒暖に応じて、カーディガン・セーター・ベストの着用を認め、自身の体調を考え調整する。  
※色は無地で華美でない「黒」「紺」「グレー」とし、形や丈（長さ）については制服に適し、安全面に配慮すること。
- 防寒着については、登下校時のみ華美でないものを着用することができる。
- ・手袋、マフラー、ネックウォーマー
  - ・ウィンドブレーカー（部活動で使用しているもの等）、ジャンパー、ボックスコート等
- アームカバーは、登下校時のみ使用することができる。

## ■自転車

交通ルール・マナーを遵守すること。

- 並進・片手運転・無灯火などは厳禁。

防犯のため、二重ロックをすること。

- 学校の内外を問わず、二重ロックを忘れないこと。

傘さし運転は厳禁。

- ①雨が降る時はカッパを着用すること。
- ②自転車通学生の持ち込む傘は、折り畳み式の傘のみとする。  
※折り畳みでない傘は自転車を運転する際に支障となり危険なため。

電動アシスト自転車は可とする。

- ※禁止 ①ミニサイクル ②折り畳み自転車 ③整備不良車

自転車違反（ヘルメット非着用、信号無視、傘さし運転、2人乗りイヤホン運転、運転中のスマホ操作など）

- 1回目 生徒指導部説諭 2回目以降 指導票

## ■下校時刻と休日(長期休業日も含む)の帰宅時刻

※帰宅時刻は、八代生徒指導連絡協議会の申し合わせ事項による

完全下校時刻		帰宅時刻(登校日以外)	
3月～10月	18:30	3月～5月	18:00
		6月～8月	19:00
11月～2月	18:00	9月～11月	18:00
		12月～2月	17:00

## ■校外生活

### □生徒のみでの立ち入り禁止施設

○カラオケボックス、ゲームセンター(コーナー)、バッティングセンター、インターネットカフェ、ボウリング場など。なお、映画鑑賞・催し物については保護者の責任のもとに行うこと。

### □外泊

○原則禁止。やむを得ない場合、学校および保護者の許可を得ること。

### □補導を受けたら

○万が一、警察および補導関係者の指導を受けた場合には、速やかに学校へ連絡すること。

### □事故

○必ず警察・保護者・学校に連絡する。一人で処理しない。

※その他、八代生徒指導連絡協議会の申し合わせ事項により、規則正しい生活を行う。  
(八代市小中特別支援学校生活指導連絡協議会)

## ■不要物(例) ゲーム機、マンガ本等、学校の教育活動に必要なもの)

1回目 生徒指導部説諭 2回目以降 指導票

## ■携帯端末使用違反について

禁止事項	指導内容
<input type="checkbox"/> 授業中以外の使用 (休み時間・昼休み・放課後・部活動等) <input type="checkbox"/> 授業中の着信音等 <input type="checkbox"/> 校内での充電	1回目: 生徒指導部説諭 2回目以降: 指導票、生徒指導部説諭(保護者同伴)  ※同意確認書を提出していない場合は1回目から指導票、生徒指導部説諭(保護者同伴)とする
<input type="checkbox"/> 授業中の使用	生徒指導部説諭(保護者同伴)、指導票
<input type="checkbox"/> 考査中の使用	特別な指導(考査の取扱については教務規定に準ずる)

### □SNS等への不適切な書き込み、誹謗・中傷等

指導票、生徒指導部説諭 ※案件の程度によって特別な指導の対象となる場合もある。